

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：防災行政無線更新工事）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央一丁目1番1号 他110ヶ所						
補助事業の成果の目標	老朽化した屋内拡声子局を更新し、緊急事態発生時において迅速かつ的確に住民を避難させるための避難体制の確立と避難誘導の円滑化、地域住民の民生安定を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	防災行政無線更新工事（行橋市役所・行橋市消防本部及び子局110ヶ所）						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度		計
	事業費	円 105,600,000	円 95,700,000	円 85,800,000	円 85,800,000		円 372,900,000
	交付金額	105,600,000	95,700,000	85,800,000	85,800,000		372,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	補助事業を活用することで更新工事がスムーズに行え、緊急時における避難情報などの防災放送、また、行方不明者捜索などの防犯放送が行え、市民の生命・財産を守ることができた。市民への周知に関しては本事業が防衛省特定防衛施設調整交付金により実施される旨を市ホームページ、防災行政無線子局へエンブレムの貼付けを行い周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：じん芥収集車）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市東大橋五丁目26番1号						
補助事業の成果の目標	近年は世帯数の増加に伴い、集積場所及びごみの増加により、一日一台当たりの走行距離が約100キロを超えているのが実態で、収集車両の故障も多く2台ある予備車だけでは対応できないことから、現在ある収集車の中で一番古い収集車を予備車として残し、作業効率の向上及び安全性と市民の環境衛生の確保を目標とするものです。						
補助事業の内容	物件購入 じん芥収集車（荷箱容積5.8m <sup>3</sup> 以上 最大積載量2.8t積以上） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 13,156,000	円	円	円	円	円 13,156,000
	交付金額	13,156,000					13,156,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和7年5月末時点で、作業日誌等により稼働日数等を確認したところ、従前より稼働率が向上しており、安全性と作業能率の向上が図られ、周辺地域の衛生的な生活環境の保持に寄与している。 今後1年間の稼働状況を確認し、再度報告を行う。 地域住民への周知については、市ホームページ掲載、市報掲載（7月予定）及び車体にエンブレムと「調整交付金事業」の文言を記載し、ごみの収集を行うことにより周知している。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：し尿収集車）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市東大橋五丁目26番1号						
補助事業の成果の目標	既存車両2台のうち一番古い車両は購入後8年を経過し、経年的損傷により作業効率が著しく低下している。このため新たに車両1台を購入し、既存車両のうち一番古い車両1台を予備車とする3台体制で運用することにより、作業の安全性の確保及び作業効率の向上を図り、市民の衛生的な生活環境を保持することを目標とする。						
補助事業の内容	物件購入 し尿収集車（最大積載量2,700ℓ）1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 14,571,700	円	円	円	円	円 14,571,700
	交付金額	14,571,000					14,571,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和7年5月末時点で、作業日誌等により稼働日数等を確認したところ、従前より稼働率が向上しており、安全性と作業能率の向上が図られ、周辺地域の衛生的な生活環境の保持に寄与している。 今後1年間の稼働状況を確認し、再度報告を行う。 地域住民への周知については、市ホームページ掲載、市報掲載（7月予定）及び車体にエンブレムと「調整交付金事業」の文言を記載し、し尿の収集を行うことにより、周知している。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：稲童出屋児童遊園外5箇所）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	福岡県行橋市大字稲童外5箇所						
補助事業の成果の目標	本対象地域においては、児童遊園内の公園施設の老朽化により使用中止及び撤去となった遊具が数多くあり、地域の子供たちの遊び場の提供及び多世代交流といった、地域住民の憩いの場を提供することが十全にできていない状況である。そこで、児童遊園の整備を行い、憩いの場を提供することにより地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	児童遊園整備工 遊戯施設 N=7基						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 7,438,600					円 7,438,600
	交付金額	7,300,000					7,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事着手前の地域住民への回覧板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを明記し、地域住民に周知を図った。</p> <p>また工事看板及び遊具には、防衛省エンブレムとともに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを明記し、付近の道路を通行する車両及び公園利用者に周知を図った。</p> <p>事業後の評価については地元住民に聞き取りを行った結果、利用者が増え地域コミュニティの拠点となったとの声をいただいている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：青色防犯パトロール車購入）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央一丁目1番1号						
補助事業の成果の目標	市内小中学校の児童・生徒の安全確保のための青色防犯パトロールを行っている現状の車両は、購入から15年の経過及び走行距離が10万キロを超えており、経年劣化等による故障トラブルを心配しながら運用している状況にある。このため、新たな車両の購入により、故障による事故等を防ぎ、安定した青色防犯パトロールを行うための環境確保を図るもの。						
補助事業の内容	青色防犯パトロール車 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 3,913,470	円	円	円	円	円 3,913,470
	交付金額	3,913,000					3,913,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和7年4月末時点での青色防犯パトロール車の運転日誌を確認したところ、旧車両の時より活用頻度が向上していた。廃車とした旧車両によるパトロールには車体の経年劣化による故障の心配があったが、新たな車両を購入したことで、安全にパトロールを実施できており、市内の児童・生徒の安全を確保することに寄与できている。 地域住民への周知については、車体に防衛省のエンブレムと共に、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記したステッカーを貼付し、パトロール時に市民に周知するとともに、市ホームページへも掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：寺畔地区ゲート設置工事）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	福岡県行橋市大字寺畔						
補助事業の成果の目標	本地区は既設の堰の間隔が広い作業効率が悪く、水位も上がりきらないためポンプアップをして水当てをしている状況となっている。そこで、調整交付金事業で転倒ゲート設置工事を行うことにより、安定的な水の供給を可能にし、農業経営の安定を図る。						
補助事業の内容	転倒ゲート設置 N=1門						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 4,961,000	円	円	円	円	円 4,961,000
	交付金額	4,950,000					4,950,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	堰が整備されたことで、耕作者より「取水及び井堰の管理が安全かつ容易になった」との意見が寄せられており、利便性及び防災機能を増進することができた。また、工事看板及び市のホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）事業であることを明記し、地域住民に周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（防災に関する事業：車両位置自動表示システム（AVM）更新委託）						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央一丁目9番9号						
補助事業の成果の目標	<p>車両位置表示システムとは、消防・救急車両が出動した際、携帯電話回線を用いて車両位置を管理するものであり、消防の円滑な指令業務等を確保するために必要不可欠である。</p> <p>今回、FOMA波の廃止に伴い既存システムが使用不能となるため、引き続き安定的に使用するためのシステム更新を行う。また、当該システムを更新することにより、通信速度が改善し、指令室と出動車両との連携をよりスムーズに行うことで、出動体制の強化に繋がり地域住民の安心安全を維持する。</p>						
補助事業の内容	システム更新 消防通信指令システム維持管理一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 36,388,000	円	円	円	円	円 36,388,000
	交付金額	36,388,000					36,388,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>出動記録等での確認及び災害出動時や訓練時における通信状況や操作方法について隊員に聞き取りを実施し、安定的な使用を確認でき、消防力の強化に繋がった。</p> <p>行橋市ホームページ及び広報誌に防衛省のエンブレムとともに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）」である旨を掲載し、地域住民への周知が図れた。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（防災に関する事業：行橋市防災基金事業）							
補助事業者名	行橋市長							
実施場所	行橋市中央一丁目1番1号							
補助事業の成果の目標	防災行政無線は、早期の避難行動や災害対策の初期活動に対し、市民の生命・財産を守るという目的のために使用されるため、無線機器を常に万全の状態に保ち続けることを目標とする。							
補助事業の内容	防災行政無線の維持管理事業に係る事業							
補助事業の始期及び終期	平成25年度から令和7年度まで							
事業費及び交付金額		令和 2年度まで	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
	29,761,704	4,930,200	3,507,900	3,659,700	3,967,700	41,859,504		
	基金 造成 金額	交付金額	49,584,000	0	0	2,986,000	7,475,000	60,045,000
		市町村費等	6,912	1,679	1,258	1,609	902	12,360
		運用益	569,088	16,321	7,742	11,391	6,098	610,640
		計	79,921,704	18,000	9,000	2,999,000	2,999,000	60,668,000
	基金処分額	29,759,280	4,930,000	3,507,000	3,659,000	3,967,000	45,822,280	
基金残額	50,162,424	15,488,720	11,990,720	11,330,720	14,845,720			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	基金を使うことにより、防災行政無線の更新がスムーズに行え、災害時における避難情報などの防災放送、また、行方不明者捜索などの防犯放送が行え、市民の生命・財産を守ることができた。住民への周知に関しては、本事業が防衛省特定防衛施設調整交付金により実施されている旨を市報及び市ホームページ、防災行政無線子局へエンブレムの貼付けにて周知を行っている。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

## 事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：行橋市学校教育振興基金）								
補助事業者名	行橋市長								
実施場所	行橋市大橋二丁目17番1号（行橋小学校 他2校）								
補助事業の成果の目標	行橋市学校教育振興基金を設置し、児童生徒に複数の教員がかかわることができる多様な学習形態による指導、質の高い教育を行うための専門科目指導、複式学級解消及び中学校の教科学習における学習活動に活用するため、会計年度任用職員の常勤及び非常勤講師を配置することにより、市内小中学校の教育振興及び教育環境の充実に資することを目標とする。								
補助事業の内容	小中学校への講師配置（常勤講師 2名、非常勤講師 2名(令和6年度実績)）								
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和7年度								
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計	
	事業費	円 0	円 0	円 0	円 6,560,653	円 8,855,715	円 9,815,903	円 25,232,271	
	基金造成額	交付金額	19,881,000	0	26,972,000	5,983,000	0	0	52,836,000
		市費	0	1,643	88	2,409	1,250	2,279	7,669
		運用益	0	9,357	15,912	11,591	33,750	17,721	88,331
		計	19,881,000	11,000	26,988,000	5,997,000	35,000	20,000	52,932,000
	基金処分額	0	0	0	6,003,000	3,455,000	8,900,000	18,358,000	
基金残高	19,881,000	19,892,000	46,880,000	46,874,000	43,454,000	34,574,000			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	配置している学校長から、配置教員の活用に関する報告(成果・課題・課題解決の方法等)を受け、より質の高い多様な学習目標を達成できている旨、教育委員会において評価を行っている。また、生徒から学習への興味が増した、保護者から継続した配置を要望する等の意見も上がっており、適切な活用が図られ、教育振興及び教育環境の充実に寄与していることを確認している。 本事業が防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されていることを示す周知については、対象職員の名札にエンブレムを記載した。								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								